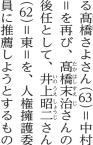
とについて 後任として、

= を再び、髙橋末治さんのる髙橋さよさん(3) = 中村 せんに関し意見を求めるこ 人権擁護委員候補者の推



員に推薦しようとするもの 人権擁護委

です。





意を求めることについて

◎監査委員の選任に関し同

る伊藤保己さん(60)=下町10月26日で任期が満了す

髙橋まゆみさん





遠藤健悦さん

問をしたほか、平成24年度八幡平市一般会計をはじ

めとする歳入歳出決算認定などの審議を行い、全24

議案を原案のとおり可決・認定しました。ここでは、

9月定例会の主な内容を紹介します(金額はそれぞ

井上昭二さん

選任しようとするもの三区=を、再び監査系

再び監査委員に

のです

最終日の9月12日に賛成多数で認定されました

平成24年度八幡平市一般会計歳入歳出決算は、市議会第3回定例会(9月定例会)

れ1万円未満切り捨て)。

原案に同意

伊藤保己さん

平成25年八幡平市議会第3回定例会(9月定例会) を 8 月30日から 9 月12日までの14日間、市議会議場 で開催しました。今回の定例会では、11人が一般質

=と、髙橋まゆみさん (48) る遠藤健悦さん (70) = 寺田

会議条例

八幡平市子ども・子育て

||畑||を、

再び教育委員会

基づき、子ども・子育て支

子ども・子育て支援法に

○教育委員会の委員の任命

原

案

可

決

件が提出され、審議のには、議員発議により、議員発議により、 請願 議員発議による条例1件と意見書2件、1定例会では、請願1件を審査し「採択」と 発議案4件を可決 件を採択 件を審査し「採択」と決定し

■教育民生常任委員会審査 審議の結果、 原案のとおり可決しました。 を求める内容 教育をさらに充実すること 決 議 1

一致で「採択」に決定▼本会議の審議結果 結果 採択

全会

%にしようとするものです。成市町割」を「均等割」15の負担割合について、「構

なって

いますか。

化に対する市の指導はどう

私学助成をすすめる岩手の◎私学教育を充実・発展さ

答

地域担当職員制度を設

けるなど、

地域の

皆さんと

地域の私立高校に対する特

別助成の増額を含め、

私学

会会長・新妻二男)

過疎

議決を求めることについて約の一部変更の協議に関し

答

積雪により上屋のシ

工

事の内容を伺います。

安代小学校プ

ール改修

84万円

来年4月

からの構成市

町

問 コミュニティセンター鉄骨を撤去するものです。

コミュニティセンター

が裂けたことでゆがんだ

合規約の一部を変更する規 約及び盛岡北部行政事務組

)盛岡北部行政事務組合規

条例を制定しようとするも て会議」を設置するための

住宅リフォ

ム支援事業

▼安代· 助成費

0

00万円

安代小学校プー

-ル改修工

援事業計画の策定などを行

「八幡平市子ども・子育

実施設計業務委託料

6

あずみの湯増改築等工事

おりです。た

正予算も原案の に予算も原案の に

議案第20号

平成24年度

八幡平市

国民健康保険

西根病院事業会計

決算認定

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

0

 \bigcirc

 \circ

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

あずみの湯は増改築に向けた

平成25年八幡平市議会第3回定例会 **賛否の分かれた議案の採決結果一覧** 議案第16号

平成24年度

八幡平市

決算認定

 \bigcirc

 \bigcirc

 \circ

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \circ

 \circ

 \bigcirc

 \bigcirc

般会計歳入歳出

実施設計が行われます

議案名

立花 安文

大森 力男

渡辺 義光

髙橋喜代春

遠藤 公雄

古川 津好

小野寺昭一

田中榮司夫

伊藤 一彦

髙橋 悦郎

小笠原壽男

関 善次郎

松浦 博幸

大和田順一

髙橋 光幸

米田 定男

北口 和男

工藤 直道

侃

三浦

田村

髙橋

剛

正

孝

工藤

渡邊

議員名

正予算も原案のとおり可別会計と1事業会計の補

3 4 1

のです。主な歳出は次のと3411万円を増額するも歳入、歳出それぞれ4億

会計補正予算 (第3号)

協議しながら進めます。

※今回の定例会では、

4 特

●平成25年度八幡平市一般

■八幡平市議会議員の議員

買発議

決議(提出者=

東北地方への誘致に関する ■国際リニアコライダーの 内閣総理大臣などに提出) するもの 用弁償は支給しないことに 報告会に出席したときの費 委員長・髙橋悦郎) る条例の一部を改正する条 報酬及び費用弁償等に関す (提出者=議会広報特別 議会

■私学助成の充実を求める ▼本会議の審議結果 致で原案可決 全会

常任委員長・田中榮司夫) ▼本会議の審議結果 意見書(提出者=教育民生 致で原案可決(意見書は本会議の審議結果 全会

> 内閣総理大臣などに送付) ▼本会議の審議結果 致で原案可 L C O

財源を確保する仕組ななどを促進するための 夫議員) に関し、森林の整備や保全 員、髙橋守議員、 見書(提出者=古川 地球温暖化対策 田中榮司 0) の地

決(意見書は

築を求める内容 内閣総理大臣などに提出) ▼本会議の審議結果 致で原案可

 \bigcirc \bigcirc ※○=賛成、●=反対。 瀬川健則議長は採決には加わりません。

実現を強力に支援する内容 国際リニアコライダ 日本への誘致 (決議書は 全会

地方財源の確保のための意■地球温暖化対策に対する

委員に任命しようとするも

適任と決定

のです。

ように捉えていますか。して、補助金10万円はど A連絡協議会に

いきます。

文化会館の建設

建設場所を決定

して

まな調査が必要と考えます

ことか

時間を掛けてさまざ

彰は、 答 答 待しています。 彰者も増えてくるも 基準はどうなって 文化部門が少ないが、 し各学校へ指導して るよう検討します。 今後は、 本年度、 教育委員会児童生徒表 教育委員会として出席 スポー てくるものと期、文化部門の表へ指導していま 、表彰基準を改なっていますか。 -ツ部門 が多く

席するべきではないですかるときは、教育委員長が出 教育長が議会を欠席す

「西根病院あり方検討委員答 西根病院の移転新築は進めるべきではないですか。 にいの は、ま 、 会」の報告を尊重し、検討 らのアンケー

教育費

問 防災資機材が各消防団

活用について自治会と共有 うよう努めます。 連携を取って活用してもら答 地域の希望などに応え、 することはできませんか

ング調査を実施しましたか。 に効果があるかマーケティ 線の整備は、にぎわい創出 実施していません。 マーケティング調査は

国民健康保険西根病院

企業債償還金より多いのは りますが、実際に返済した 般会計からの出資金があ 企業債償還金分として

なぜです れたも 般会計負担分として繰り 過年 のです。 度の繰上償還分を

答

括

答 5競技の実施で7億円算規模を見込んでいますか。 施に当たり、 「希望郷いわて国体」実 どの程度の予

党化会館の建設は、市民か問 西根病院の移転新築や弱を想定しています。 トを実施して

■国民健康保険西根病院事業会計 反対 米田定男議員

です。どちらも24年度の実施がない一般会計からの出資は凍結するべきす。また、余剰資金があるならば、対率的な財政運営にも反するもので 実態は、積立金の趣旨だけでなく、 減債積立金が企業債残高を上回る

各種指標が示す財政健全度

市議会第3回定例会では、24年度決算に 基づく市の健全化判断比率と資金不足比率 が報告され、いずれも基準を下回りました

- ①実質赤字比率 標準財政規模に対する一 般会計などの実質赤字の割合で、実質黒 字であるため、該当しません。
- ②連結実質赤字比率 標準財政規模に対す る特別会計など全会計の実質赤字や資金 不足額の割合で、実質赤字や資金不足の 会計はないため、該当しません。
- ③実質公債費比率 標準財政規模に対する 地方債の償還金の割合で、12.2%(前年 度比0.8 5 減)でした (18%を超えると、 新たな市債の発行に知事の許可が必要)。
- 母将来負担比率 標準財政規模に対する一 般会計など将来負担すべき実質的な負債 の割合で、8.1%(前年度比21.35%減)で した。
- ⑤資金不足比率 水道など公営事業の資金 不足額の割合で、黒字決算であるため、 該当しません。



決算特別委員会(9月10日)

補助金の額だけなく、

慮して支援していきたいと講師の派遣など総合的に配 ・企業会計 ・ます

答

■一般会計 討

論

反 対 くり環境整備基本計画」の内容は、「大更駅周辺及び隣接地域のまち 髙橋悦郎議員

とから、 現状把握や将来把握が不適切なことづくり環境整備基本計画」の内容は した事業費が無駄になりかねないこん。地権者の同意がなければ、投資 を認めながら、見直す手 賛成 。地権者の同意がなければ、投資るものにないと言わざるを得ませ 最大の課題である地権者が同意 決算認定に反対します 小野寺昭一議員 だてをとら

のです。 率の大幅な改善やソフト、 市民の一体感の醸成への取り組みな 面での施策の展開などは評価するも 起債残高の減少による将来負担比 2し、決算認定に賛成します。市民の負託に応える市政運営を 今後も市域の均衡ある発展 -ド両

■平成24年度各会計の決算額(金額は1万円未満を四捨五入)

	会 計	名	収.	入	額	支	出	額
一般会計			195億2	708	万円	189億6	619	万円
特別会計	国民健康保険 (事業勘定)		39億9	107	'万円	37億1	, 71(万円
	後期高齢者医療		2億2	895	万円	2億2	682	2万円
	国民健康保険 (診療施設勘定)		3億3	616	万円	3億1	37!	万円
	公共下水道事業		5億5	508	万円	5億1	, 512	2万円
	農業集落排水事業		7億1	630	万円	6億9	567	7万円
	浄化槽事業		4,	804	万円	4.	, 064	4万円
企業会計	国民健康保険西根病院事業	収益的収支	6億9	771	万円	6億9	, 234	4万円
		資本的収支	1,	958	万円	2,	973	3万円
	水道事業	収益的収支	5億5	391	万円	4億8	246	5万円
		資本的収支	1億1,	906	万円	2億6	690	万円

※西根病院・水道事業企業会計の資本的収支の不足額は、 「過年度分損益勘定留保資金」などで補てんしました

決算

決算特別委員会(髙橋守委員長、北口和男副委員長)を9 月5、6、9、10日に市議会議場で開催しました。同委員会 は、瀬川健則議長と議会選出監査委員の遠藤公雄議員を除く 議員22人で構成。平成24年度一般会計決算のほか、6特別会 2企業会計を審査し、全て原案のとおり認定することに 決定しました(9月12日の本会議で一般会計と国民健康保険 西根病院事業会計は賛成多数、その他の会計は全会一致で認 定)。ここでは、決算特別委員会の主な質疑などを紹介します

遺体を、

県に代わり火葬か

補填されたものです。

一般会計歳出

ら納骨までに要した費用が

償の内容につ

行旅死亡人費用実費弁

身元が判明しなかったい内容について伺います。

あ

般会計歳出総額は

189億6,619万円

総務費

答 果は、 いです もの ホー いも公表するべきではな業務委託や随意契約の 26年度から全ての契約 か。 建設関係だけではな ムページの入札結

ニティセンター 答 有効な利用方法を考えてい 中で補助する予定です。 協働のまちづくり交付金の 今後どのようになりますか を公開するよう調整します。 住民基本台帳カード 防犯灯設置の補助金は、 からの 化に向かい コミュ . の

て、問 衛生費

答画して を参考にして検討します を使った処理への取り組 一戸町の発酵分解酵素 いますか。

画を立てて

きます

今後、 答 答 組むうよう要望しています 拡大できないです 費無料化を中学校卒業まで できるもの まで把握できて 市では、 小学校卒業までの医療 意見交換などで改善 全県的に取り いません。 か

何か取り組みなどを計生ごみの減量化に向け

今後、国で導入される国人月末現在、783枚です。 **視野に入れながら検討して** れば、 たいと思います。 答 地元住民からの声 名変更をどのように考えて 番号(マイナンバー)制度も いますか。 国で導入される個人 R花輪線北森駅の駅 JRに要望していき 凡住民からの声がな

います。

いことにして

答

税の個人情報は、

外部

のようになっていますか

の個人情報の問題 税金滞納の

取り扱いはど

税金滞納の収納対策上

一般会計歳入

市の累計発行枚数は7

いてどのように考えますか賃金やサービスの充実につ 雇用する会社の経営面 障害者の就労支援で、 民生費 か き

この苗が不足しているのの要望も一番多いですが 現状です。 は、問 今後生産者に十分供給が始まったところです 答 減しましたが、 要があるお盆の出荷量が激 るよう努めます ように考えてい 天候不順もあり一番需今年のリンドウの出荷 、ますか。 分供給でき

答

天候でも安定して出荷でき お盆に合わせてどんな 昨年から種取り しているのが、生産者から 対策をどの

います 答 間 子宮頸がんワクチンの 護者と医療機関に周知して うに取り 副作用の呼び掛けを保に取り組んでいますか。 農林水産業費

成しました。 答 て、問 地を解消した土地につ うな助成が行 集落営農組織が遊休農 集落営農組織にどの 遊休農地対策事業につ -ル当たり わ れましたか 1万円を助 いて、

答

業の実績を伺

で策定され、市内をでランが作成され、市内をでランが作成され、市内をでのプ の作成状況を伺います。 人・農地プランの現在 います した。 ベ202人の参加が

土木費

進めていますか。画策定に向けてどのよう 橋の点検を実施しました。 点検結果に基づき、 ます 11 昨年度は市内275の 27年度完了を見込んで 橋梁長寿命化修繕計 5 市道北切線の改良工事 頃完了 します か。 に

います。 本年度は工場が建設されて に精密関係の企業を誘致 昨年度、 中渡工場適地 し

取り組んでいますか。

企業誘致はどの ように

荒屋新町商店街が延べ 大更商店街は延 います あり

665人、

販売額と、 います。 使われた割合を

割でした。 元商店が8割、 体験型観光商店推進事 24年度の販売額 0万円 大型店が2 使用先は地 成は2億

6

八幡平市共通商品券の 商工費